

報道機関各位

2019年11月吉日
株式会社 Local Power

次亜塩素酸生成技術で、世界的シンクタンク Frost & Sullivan の『2019 ベストプラクティスアワード』を受賞



株式会社 Local Power(本社:秋田県秋田市/代表取締役:寺田耕也) は、米国大手調査会社 Frost & Sullivan (本社:米国カリフォルニア州)による『2019 ベストプラクティスアワード』において、特許取得次亜塩素酸生成技術の高い品質や安全性・革新性が評価され、『Asia-Pacific Inorganic Disinfectants for Healthcare Industries New Product Innovation Award』を受賞しました。

11月14日にシンガポールで授賞式が開催され、代表の寺田が出席予定です。

当社は2014年より、「誰でも安心して使える製品づくり」をモットーに、独自の次亜塩素酸生成技術で除菌消臭水 iPOSH(アイポッシュ)の製造・販売を行なってきました。

高い安全性と効果がみとめられ、現在では全国約8,000店舗の調剤薬局で販売されているほか、医療機関・介護施設・教育機関など約3,000箇所採用されています。

濃度が低下して安定しなかった次亜塩素酸を特許製法で安定化させたことや、医療、畜産、農業、食品、企業や家庭などで幅広く活用が期待されることが高く評価されました。

この度のフロスト&サリバンの授賞を、国内外における製品展開の契機としてまいります。

[フロスト&サリバンについて]

世界40拠点以上のグローバルネットワークを軸に、世界80カ国と300に及ぶ主要な市場を対象とした独自のリサーチによる知見を提供し、ビジネスの新たな成長機会の創出からイノベーション実現までを支援する企業のナレッジパートナーです。

賞の概要はこちらから：<http://www.apacbp-awards.com>

■ 本件に関するお問合せ

株式会社 Local Power 広報担当：石塚（いしづか）

☎ 0120-222-098 ☒ pr@lpower.jp